

ONE PIECE から読み取る社会問題と影響力に関する研究 ー漫画作品がもたらす効果についてー

小林咲

本研究の研究目的は、日本を象徴する代表的なカルチャーであるマンガに焦点を当ててマンガ作品が社会や人々に与える影響を調査し考察することを目的とした。本研究では、「ONE PIECE」に注目し作品の中で取り扱われている社会問題と現実社会を重ね、学べることや解決策などのきっかけを考察する。調査概要として、対象者は特定の人物などの対象を設けずに全ての人を対象として行った。実施方法では Google フォームのアンケート機能を用いて、約1ヶ月の期間行った。質問項目では、漫画作品に関わることについて8つ、「ONE PIECE」に関わる質問について5つ用意した。調査目的として、漫画作品が社会や個人にもたらす影響力がどれほどあるのかを調査する目的で行なった。調査結果から、人々はマンガを通してポジティブやプラス面で影響を受けていると推察できた。またこうしたマンガの影響の可能性は多岐にわたり多くの可能性をもつことが考察できた。このような調査結果から、「ONE PIECE」やマンガ作品は社会全体や社会課題に対して目を向ける、知識をつける、問題自体を<知る>ことのきっかけとして大きな役割また効果の可能性があると推察した。しかし、本研究ではポジティブな面でしか調査できなかった。そのことから、ネガティブな影響や効果があることを踏まえ調査や考察を行いさらに検討していくことを今後の課題とする。